

デザインセミナー in 渋沢MIX



ものづくりと サーキュラーエコノミー ～サーキュラーデザインを学ぶ～

10月29日(木)
13:30～16:00(受付13:00～)

会場 渋沢MIX さいたま新都心駅直結
定員 40名(先着順)
受講料 無料
申込先 <https://sdic.pref.saitama.lg.jp/news/news-901/>



サーキュラーエコノミーは、資源循環を重視し、廃棄物を最小限にすることを目指す経済活動です。

その実現のためには、ものづくりの企画・設計段階から、資源の循環や再利用を見据えた「サーキュラーデザイン」の視点が欠かせません。

端材や廃材を有効活用したい、サステナブルをブランド価値向上に活用したい、など、循環型の商品開発に取り組みたいと考える方に役立つヒントや事例をご紹介します。次世代のものづくりの鍵となるサーキュラーデザインを是非この機会に学んでみませんか。

※本講座は、埼玉県のSAITECデザインイノベーション事業及び文部科学省の令和7年度補正予算産学連携・スキリング・エコシステム構築事業「産学官金協働による彩の国Komvuxプラットフォーム」の取組として実施しています。

申込期限
10月28日(水)

ものづくりと
サーキュラーエコノミー
～サーキュラーデザインを学ぶ～

【受講申込】

お問い合わせはこちら



「循環してる? サーキュラーエコノミー時代のものづくりとは」

講師: JIDA(日本インダストリアルデザイン協会) エコデザイン研究会代表 本田 圭吾 氏

今、社会全体で意識が高まる「循環: サーキュラーエコノミー思想」を理解し、環境配慮型素材の使用が目的化しないために、ライフサイクル全体の視点から、押さえておきたい考え方や素材選択の判断軸など、これからのものづくりのヒントを紹介します。

「エコデザインの罫」「エコデザイン指標の解説」、「捨て方のデザイン」「事例紹介」ほか



Lecture 1

「デザインで解決! エコ・サステナブルの課題解決と価値創造」

講師: JIDA 東日本ブロック長 佐野 正 氏

本セミナーでは、廃材・端材・再生素材・地域資源を活かした商品開発事例を紹介します。素材をどう見立て、形状・機能・ストーリー・伝え方を設計することで、環境課題を商品価値やブランド価値へ変えてきたのか。実際の商品開発の事例を通じて、エコデザインの実践プロセスを読み解きます。



Lecture 2



SAITEC デザインイノベーションセンター (SDIC)

埼玉県産業技術総合センター内

〒333-0844 川口市上青木3-12-18 (SKIPシティA1棟)

tel 048-265-1420

mail h6513112@pref.saitama.lg.jp

